

しもかわ財団の活動紹介

「つなぎ・ささえ・つくる」

■お問い合わせ
 総務企画課 企画調整係 ☎412511 内線227
 しもかわ地域振興機構(通称・しもかわ財団)
 ☎413511

地域おこし協力隊活動報告会を開催しました

5月27日、地域おこし協力隊活動報告会が開催され、町内で活動する地域おこし協力隊や地域活性化起業者、協力隊卒業生などが、日々の活動や今後の展望を発表しました。会場とオンラインの併用で行われた今回の



神山さんご家族



兼谷さんご夫妻

報告会では、「応援する」というよりも、隊員たちの挑戦を町民の皆さんと一緒に面白がり、見守っていく場にしたいという趣旨のもと、それぞれの思いや取り組みが紹介されました。

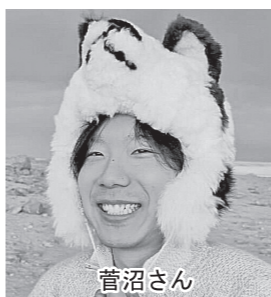
はじめに、新たに新規就農を目指して町に来た神山さんご家族と兼谷さんご夫妻があいさつしました。神山さんは、フルタイム農家としての独立を目指し、1年目は町内農家のもとで研修、2年目は研修道場、3年目は継承予定先で学び、2029年の新規就農を目標にしています。兼谷さんご夫妻も、下川町の地域お



杉木さんご家族

こし協力隊制度に魅力を感じ、フルタイムトマト栽培にやりがいを見出して移住。現在は地域のトマト農家のもとで研修を重ねています。

農業支援員の杉木さんは、昨年の研修道場での実習を報告しました。総収量は3.3トンと、自らの目標を超える収量を得られました。糖度8度を超えるトマトも8割以上を占めるなど手応えを得た一方、暑さや雨による裂果などの課題もあり、今後はデータを活用しながら品質と収量の両立を目指します。将来的にはファームステイなど、農を軸にした暮らしの体験づくりにも取り組みたいと語りました。地域課題解決をテーマに



菅沼さん



池上さん



澁谷さん

地域活性化起業者として活動する池上さんは、生成AIやデジタル技術を活用した支援について紹介しました。役場内外での研修、議事録作成や情報整理の効率化、町有林業務や商工会でのデジタル活用支援など、さまざまな分野で取り組みを進めています。池上さんは「一人ひとりのやりたいことを応援できるような支援をしていきたい」と話しました。

最後に、協力隊を卒業した澁谷さんが登壇しました。澁谷さんは3年間、鳥獣対策支援員としてヒグマ、エゾシカ、アライグマへの対応や、クマトーク、射撃・クラブ体験などの普及啓発活動に取り組みました。任期満了後は町内に残り、きたつむぎ商店と肉のキクチで働いています。豆腐や惣菜、道内産の肉などを扱

いながら、今後は町内外の思いのこもった商品を届けていきたいと話しました。今回の報告会を通じて共通していたのは、下

川町で主体的に暮らし、挑戦する人たちの姿に惹かれて移住や活動を始めたという思いです。隊員や卒業者の小さな挑戦の積み重ねが、町の新しい可能性を広げています。これからも、地域で活動する皆さんの歩みを、町全体で見守り、応援いただけたら幸いです。



町民とお店をつなぐ町内ツアーを開催しました

しもかわ財団では「町民とお店をつなぐプロジェクト 第一弾」として、町内ツアーを6月6日(土)に開催しました。

この企画は、「新しくできたお店が気になるけれど、なかなか入りづらい」という町民の皆さんの声をきっかけに、店主との交流や試食を通じて、町内のお店をより身近に感じてもらうことを目的に実施したものです。当日は10名が参加し、コモレビでお店の紹介と試食を行った後、実際に店舗へ足を運びました。

一つ目のお店は、「きたつむぎ商店」です。加藤食品より事業を承継し、先代から受け継いだ手づくり豆腐を道産大豆で丁寧に作っています。当日は、湯豆腐と厚揚げを豊富な薬味とともに試食。参加者からは「この大豆を使っているのか」などの質問もありました。また、オーナーの大東さんは町内のキクチ肉屋も事業承継しており、そちらで切り分けたお肉もお豆腐と一



緒に販売していることも紹介されました。

二つ目のお店は食材のほかり売りと喫茶のお店「月と野菜」です。当日は、スコーンと、ヨーグルトにドライフルーツを混ぜたデザートを提供していただきました。持ち帰り用の小瓶や容器を再利用するデポジットの仕組み、量り売り商品があり、参加者の皆さんはうなずきながら聞いていました。

イベントの最後には、参加者がそれぞれ店舗を訪問。商品がつけられている場所

を見たり、店主と会話したりしながら、実際に量り売りで購入する方や買い物を楽しむ方の姿も見られました。

参加後のアンケートでは、「少人数でゆっくり説明を聞けて良かった」「お店の人に会えてよかった」「顔がわかったことで、次から安心して入れる」「また企画してほしい」といった声が寄せられました。

しもかわ財団では、今回いただいた声を参考に、今後も町内のお店を知り、人と人がつながるきっかけづくりを進めていきます。

